



N コマンド

この章では、コマンド名が N で始まる Cisco Nexus 1000V コマンドについて説明します。

name

VLAN に名前を付けるには、**name** コマンドを使用します。VLAN 名を削除するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

name name

no name

シンタックスの説明

<i>name</i>	VLAN 名です。有効な値の範囲は、1 ~ 32 です。
-------------	------------------------------

デフォルト

VLAN には名前がありません。

コマンドモード

VLAN コンフィギュレーション (config-vlan)

サポートされるユーザの役割

network-admin

コマンドの履歴

リリース	変更内容
4.0(4)SV1(1)	このコマンドが追加されました。

例

次に、VLAN に名前を付ける例を示します。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vlan 10
switch(config-vlan)# name v10
(config-vlan)#
```

■ name

関連コマンド

コマンド	説明
show vlan	VLAN 情報を表示します。

ntp enable

NTP をイネーブルにするには、**ntp enable** コマンドを使用します。ディセーブルにするには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

ntp enable

no ntp enable

シンタックスの説明 このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

デフォルト イネーブル

コマンドモード グローバル コンフィギュレーション (config)

サポートされるユーザの役割 network-admin

コマンドの履歴	リリース	変更内容
	4.0(4)SV1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

例 次に、NTP をイネーブルにする例を示します。

```
switch# ntp enable
```

次に、NTP をディセーブルにする例を示します。

```
switch# no ntp enable
```

関連コマンド	コマンド	説明
	ntp server	リモート NTP サーバを設定します。

ntp peer

Network Time Protocol (NTP) ピアを設定するには、**ntp peer** コマンドを使用します。ピアを削除するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

```
ntp peer host [prefer] [use-vrf vrf]
```

```
no ntp peer host [prefer] [use-vrf vrf]
```

シンタックスの説明

host	NTP ピアのホスト名または IP アドレスです。
prefer	(任意) このピアを優先ピアとして指定します。
use-vrf vrf	(任意) このピアへの到達に使用される Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティングおよびフォワーディング) を指定します。

デフォルト

なし

コマンド モード

グローバル コンフィギュレーション (config)

サポートされるユーザの役割

network-admin

コマンドの履歴

リリース	変更内容
4.0(4)SV1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

例

次に、NTP ピアを設定する方法を示します。

```
switch(config)# ntp peer 192.0.2.2
```

関連コマンド

コマンド	説明
show ntp peer	NTP ピアに関する情報を表示します。

ntp server

Network Time Protocol (NTP) サーバを設定するには、**ntp server** コマンドを使用します。サーバを削除するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

```
ntp server host [prefer] [use-vrf vrf]
```

```
no ntp server host [prefer] [use-vrf vrf]
```

シンタックスの説明

<i>host</i>	NTP サーバのホスト名または IP アドレスです。
prefer	(任意) このサーバを優先サーバとして指定します。
use-vrf vrf	(任意) このピアへの到達に使用される Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティングおよびフォワーディング) を指定します。

デフォルト

なし

コマンドモード

グローバル コンフィギュレーション (config)

サポートされるユーザの役割

network-admin

コマンドの履歴

リリース	変更内容
4.0(4)SV1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

例

次に、NTP サーバを設定する方法を示します。

```
switch(config)# ntp server 192.0.2.2
```

関連コマンド

コマンド	説明
show ntp peer	NTP ピアに関する情報を表示します。

ntp source

Network Time Protocol (NTP) ソースを設定するには、**ntp source** コマンドを使用します。NTP ソースを削除するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

ntp source *addr*

no ntp source *addr*

シンタックスの説明	<i>addr</i>	ソースの IPv4 または IPv6 アドレスです。IPv4 アドレスの形式はドット付き 10 進表記 (x.x.x.x) です。IPv6 アドレスの形式は 16 進表記 (A:B::C:D) です。
------------------	-------------	--

デフォルト	なし
--------------	----

コマンド モード	グローバル コンフィギュレーション (config)
-----------------	----------------------------

サポートされるユーザの役割	network-admin
----------------------	---------------

コマンドの履歴	リリース	変更内容
	4.0(4)SV1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

例 次に、NTP ソースを設定する方法を示します。

```
switch(config)# ntp source 192.0.2.3
```

次に、NTP ソースを削除する例を示します。

```
switch(config)# no ntp source 192.0.2.3
```

関連コマンド	コマンド	説明
	show ntp source	NTP ソースに関する情報を表示します。